

令和6年度開設予定大学等一覧

1 大学を設置するもの 3校

令和5年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
1 私立	北海道武蔵女子大学	経営学部 経営学科 (3年次編入学定員)	80 5	北海道札幌市	学校法人 北海道武蔵女子学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(北海道武蔵女子短期大学英文学科) ・長期的かつ安定的な学生の確保に資するため、新設大学に対する社会的なニーズを客観的な根拠に基づき分析するなどして、戦略的な学生募集活動に取り組むとともに、学生確保の実態を踏まえ、法人運営や教育研究等へ与える顕在的・潜在的なリスクの把握、分析を不断に行い、財務計画の見直しや学生確保の取組の改善を機動的に行える態勢を整えること。 ・既設組織で定員未充足の状態が生じていることにより、学校法人の財務状況が近年悪化傾向にあるため、要因分析を十分に行い、経営基盤の安定確保及び経営改善に向けた中長期的な財務計画を必要に応じて見直し実行すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 	北海道武蔵女子短期大学 経済学科(廃止) ※令和6年4月学生募集停止 (△ 80)
私立	仙台青葉学院大学	看護学部 看護学科 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 作業療法専攻	90 70 30	宮城県仙台市	学校法人 北杜学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 	仙台青葉学院短期大学 看護学科(廃止) リハビリテーション学科(廃止) ※令和6年4月学生募集停止 (△ 90) (△110)

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
2	(仙台青葉学院大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の不断の改善に努めること。(仙台青葉学院短期大学観光ビジネス学科、現代英語学科) ・理事長を始めとする学校法人を構成する一人一人が、四年制大学の設置に係る計画への共通理解を持ち、ガバナンス機能の強化等、果たすべき役割を十分に認識した上で、適切に連携しながら当該計画を履行すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 助言事項 	
3	私立 愛知医療学院大学	リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	45 35	愛知県清須市	学校法人 佑愛学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・理事長を始めとする学校法人を構成する一人一人が、四年制大学の設置に係る計画への共通理解を持ち、内部監査の実施も含め、ガバナンス機能の強化等、果たすべき役割を十分に認識した上で、適切に連携をしながら当該計画を履行すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守事項 遵守事項 遵守事項 助言事項 	愛知医療学院短期大学（廃止） リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 ※令和6年4月学生募集停止 (△ 40) (△ 40)
計	3校	4学部 4学科						

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

2 専門職大学を設置するもの 1校

令和5年8月

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
公立	東北農林専門職大学	農林業経営学部 農業経営学科 (3年次編入学定員) 森林業経営学科 (3年次編入学定員)	32 2 8 2	山形県新庄市	山形県	<p>・設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究するという大学の目的、さらに専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開するという専門職大学の目的に照らし、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・教育課程連携協議会の適切な運用等により、養成する人材像やディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー等に基づき、時宜に応じた教育課程が、将来にわたって持続的かつ効果的に編成されるとともに、その教育水準を一層向上させるよう努めること。</p> <p>・「審査意見への対応を記載した書類（6月）」の審査意見1への回答において、「圃場実習Ⅰ」及び「圃場実習Ⅱ」で使用する果樹については、専門職大学で管理する果樹（樹種ごとに2本）や、他の樹木との比較検証を行うため、農林大学校が管理する果樹を用いることに加え、必要に応じて県の試験研究機関（山形県最上総合支庁産地研究室及び山形県立農業総合研究センター）と連携し同研究機関で学修することが説明されている。しかしながら「圃場実習Ⅰ」では32名の学生が摘花・摘果、着色管理、病害虫駆除、収穫に関する実習を、「圃場実習Ⅱ」では8名の学生が剪定、摘果・着色管理、防除、高品質化等に関する実習を行うとされているが、樹種や気象条件によっては一人当たりの割当てが非常に少なくなることも予想される。また、県の研究試験機関との連携は「必要に応じて」行われると説明があるのみで、具体的な計画が示されていない。このため、「圃場実習Ⅰ」及び「圃場実習Ⅱ」の実習水準を確保しつつ継続的に実施できるよう、農林大学校や県の研究試験機関との連携を強化・具体化し、実習環境の一層の充実を図り、専門職大学としての教育の質を担保すること。（農林業経営学部農業経営学科）</p> <p>・教育にふさわしい環境確保の観点から、アドミッション・ポリシーを踏まえた適切な入学者選抜の実施に留意しつつ、設置計画における収容定員に見合った学生の確保に努めること。また、入学者数等の状況に応じた収容定員の適切な規模について不断の検討を行うとともに、必要に応じて定員の見直しを図ること。</p> <p>・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。</p>	<p>山形県立農林大学校 養成部[定員減]</p> <p>(△ 20)</p>
計	1校	1学部 2学科					

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。